医療機器認証番号：225ACBZX00053000

2013年7月23日（第1版）

機械器具16 体温計

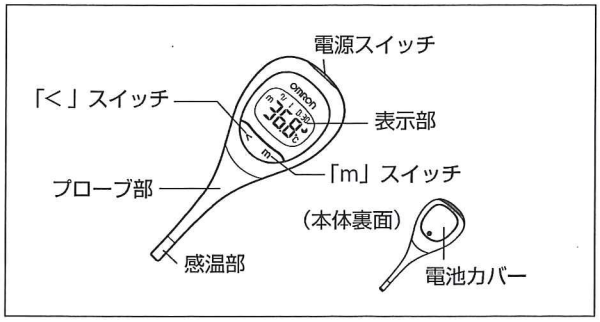
管理医療機器 電子体温計 14032010

オムロン 電子体温計 MC-682

【禁忌・禁止】
・検温結果の自己判断はしないでください。症状の悪化につながることがあります。治療は医師の指導に従ってください。
・人の体温測定以外に使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

1.主要部の形状と名称



標準付属品

お試し用電池（リチウム電池CR2032）	1個
収納ケース	1個
取扱説明書（品質保証書付き）	1部
医療機器添付文書	1部
EMC技術資料	1部

2.本体寸法及び質量

外形寸法　：41(幅)×108(長さ)×19(厚さ)mm
質　　量　：約25 g（電池含む）

3.電気的定格

電　　源　：リチウム電池CR2032×1個（DC3V）
電撃保護　：内部電源機器　BF形装着部
消費電力　：0.01 W

4.作動・動作原理

本製品は、サーミスタの抵抗変化を利用して温度を検出し、測定開始から約15秒後に予測値を、それ以降は実測値の最高温度を0.1℃単位で表示する電子体温計です。
測定中は、測定開始から約15秒後に予測検温が終了した事を知らせるブザーが鳴ります。測定をそのまま続けると、予測検温開始後から約10分後に実測検温終了のブザーが鳴ります。ブザーOFF設定の場合、ブザーは鳴りません。

5.電磁両立性規格

本製品はEMC規格IEC　60601-1-2：2007に適合しています。

【使用目的、効能又は効果】

測温部を部位に接触させて、腋窩の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示すること。

【品目仕様等】

(1) 最高温度保持機能：実測した最高温度値を保持し一定時間表示する
(2) デジタル表示　：実測した体温をデジタル表示する
(3) 最大許容誤差　：一般用　±0.1℃（32.0～42.0℃）
※標準室温23℃にて恒温水槽で実測測定した場合
※試験は JIS T 1140：2005による
(4) 電源電圧　：JIS T 1140：2005に適合
(5) 防　　浸　：JIS T 1140：2005一部防浸形に適合
(6) 測温範囲　：一般用　32.0～42.0℃
(7) 最小表示単位　：一般用　0.1℃
(8) 測定範囲外告知：32.0℃未満のとき「L」を表示、42.0℃を超えるとき「H」を表示
(9) 感温部位　：わき
(10) 感 温 部　：サーミスタ
(11) 測定方式　：予測・実測（ピークホールド方式）
(12) 体温表示　：デジタル表示3桁+℃表示、0.1℃毎

【操作方法、又は使用方法等】

(1) 収納ケースから取り出し、電源スイッチを押して電源を入れます。
(2) 表示部が「検温準備完了表示」になっていることを確認します。
(3) 感温部をわきに挿入し、密着させます。
(4) 予測検温を終了するまで本体を保持します。
(5) 予測検温終了のブザー音、またはバックライト再点灯で、予測検温結果を確認します。
(6) 予測検温のみの場合は、電源スイッチを押して電源を切ります。実測検温の場合はそのまま検温を続けます。
(7) 予測検温開始から約10分で測定が終了しブザー音が鳴ります。
(8) 実測検温結果を確認し、電源スイッチを押して電源を切ります。
(9) 記録した測定値を呼び出します。
1. 電源OFFの状態、または検温終了後に「m」スイッチを押します。
2. 「＜」スイッチを押して過去の測定記録を見ます。
・詳細については取扱説明書をよくお読みください。

【使用上の注意】

(1) わき以外で検温しないでください。
(2) 連続して検温しないでください。一度電源を切り、30秒以上間隔をあけてから、もう一度測り直してください。
(3) 検温中、感温部を検温する部位に密着させるように固定し、空隙はつくらないようにしてください。また、大幅に動かさないでください。
(4) 電池の電圧が低下すると電池交換マークが表示されますので電池を取り替えてください。
(5) 運動や入浴後は、30分以上あけてから検温してください。
(6) 飲食後は、30分以上あけてから検温してください。
(7) 起床直後の行動開始時期は、比較的激しく体温が上昇しますので、30分以上あけてから検温してください。
(8) わきの下が汗ばんでいるときは、わきの下を乾いた布で数回拭いてから検温してください。
(9) 感温部およびプローブは防浸ですが、それ以外(表示部など)は防浸ではありません。本体を水につけないでください。
(10) 感温部を強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
(11) 乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけでのご使用はさけてください。
(12) 電池やネジ、電池カバーは乳幼児の手の届かないところに置いてください。
(13) 周囲温度は10～40℃の範囲で使用してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1.貯蔵方法

次のような環境に保管してください。
保管環境周囲温度：－20～＋60℃　相対湿度：10～95%RH
次のようなところに保管しないでください。
(1) 水のかかるところ。
(2) 高温・多湿、直射日光、ホコリ、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
(3) 傾斜、振動、重圧、衝撃（運搬時を含む）のあるところ。
(4) 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

2.耐用期間

製造日から正規の保守点検を行った場合、5年間とする。
[当社データによる。]

【保守・点検に係る事項】

(1) 故障した場合は勝手に修理、分解せず、お客様サービスセンターにご連絡ください。
(2) 勝手に改造しないでください。
(3) 本製品に水や化学薬品をかけないでください。
(4) 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
(5) 汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取った後、やわらかい布でから拭きしてください。

【包装】

1台/箱

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：オムロン ヘルスケア株式会社
〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地
電話:0120-30-6606
製　造　元：欧姆龍(大連)有限公司
[OMRON (DALIAN) CO., LTD.] 中華人民共和国

取扱説明書を必ずご参照下さい。

5341535-5A